

生花業界の製造技術で 生み出される工業用製品

- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応



「カルモフォーム」の採用例（防音ルーム（左）／工場への設置（右上）／独自開発品（右下））

業務内容 生花用吸水スポンジで 高いシエア率誇る

「松村アクア」は、生花を挿す土台に使用されるフラワーアレンジ用吸水スポンジ（フォーム）など、フェノール樹脂を使った連続気泡構造の発泡体を製造している。主力商品の「アクアフォーム」は保水性に優れており、国内でのシェアは30%、機能性に優れた高級タイプでは50%を占めるなど、フォーム市場で高い支持を集めている。

同社は生花資材などを手がける親会社の松村工業（株）が平成4年10月に設立。立ち上げの契機となったアクアフォームを主軸に開発・製造を行ってきたが、フォームの競争激化を背景に発泡体製造技術を工業用途に応用することで、事業領域を広げている。

強み 軽量型吸音材 「カルモフォーム」に注力

培ってきたフェノール樹脂発泡技術により、特殊車輛用緩衝材などを製品化してきた。近年、注力しているのが吸音性と遮音性を兼ね備え、かつ軽量の吸音材「カルモフォーム」だ。一般的に、吸音には空気を通す構造が求められるのに対し、遮音には空気を通さない構造が必要とされる。この吸音材の特徴は、改良した発泡体の持つ連続気泡構造に本来は相反する性能を有していることだ。内部は複雑な多孔質（セル）構造になっており、音はセルを通過する際のエネルギーロスによって吸音され、空気の流れに対しても抵抗が高いため遮音効果も得られる。その結果、防音パネルの軽量化も可能にした。

自由な 社風 縛りのない開発環境が 成果につながる

カルモフォームは大手ゼネコンが行う橋梁

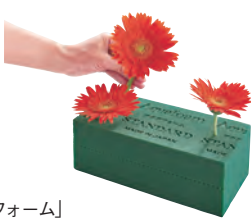
の耐震補強工事の際に騒音対策として採用され、その工法（特許出願中）は国土交通省の新技术提供システム（NETIS）に登録された。また、防音パネル仕様では通常使用するグラスウールのボードに比べて騒音を18dB下げ、重量は10分の1程度に軽量化した。

その製品開発にあたる従業員を支えているのが、同社の自由な社風だ。「普通の会社であれば、市場性や採算性などを細かく指摘されて頓挫することも多いが、当社は手続きを踏めば応えてくれる」と担当者も語っている。熱意を失わず挑戦できる環境がジャンルにとらわれない成果にもつながっている。

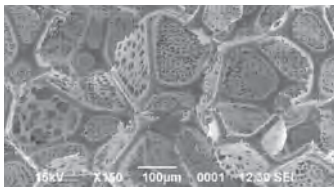
今後の 展望 軽量メリットを訴求

熱に強く、難燃性、耐薬品性を備え、人体に無害なフェノール樹脂本来の特性を併せ持つカルモフォームは、特に軽量というメリットから建築・建材市場に積極展開していく方針だ。ホテルの宴会場などで使用する間仕切りでの活用も計画しており、開発を進めている。

また、工場向けにも重点を置く。既にオーダーメイドでは応えているが、機械を囲む遮音ボードの施工も軽量であるがゆえに容易に行えるため、工場周辺の騒音対策に留まらず工場で働く人たちの職場環境の改善にも積極的にいかかわっていく考えだ。



主力の「アクアフォーム」



連続気泡体の拡大図

当社の歴史



平成4年の設立以来、フェノール樹脂発泡の製造にこだわったものづくりを行っております。環境にやさしい原料の選定や製造方法に力を入れて安心・安全な製品を提供できるよう日々研究を重ね、今後もフェノール樹脂発泡技術をもとにお客様に満足いただける製品づくりに取り組んでいきます。

代表取締役 **松村 恵造**さん

<https://aquafoam.co.jp/>

主な事業内容

フラワーアレンジ用フォームの製造、生花資材・工業用製品の製造

主な取引先（納入先）

生花業界、特殊車輛製造会社、医療業界、音響関連

●住所

〒577-0056
東大阪市
長堂3-2-23

- TEL 06-6782-0015
- FAX 06-6782-1980
- 創業 平成4年10月
- 設立 平成4年10月
- 資本金 3,000万円
- 従業員 37名

大阪 30